

2015年5月11日午後2時解禁

Square 株式会社

Square、安全性の高い IC クレジットカードに日本でも対応

Square 株式会社(所在地:東京都港区、代表:水野博商、カタカナ表記:スクエア)は、カードの不正利用や決済情報の漏洩に対し高い安全性を備えるポケットサイズの IC クレジットカード対応リーダーを日本で提供します。新しい「Square リーダー」は、磁気テープに比べて偽造が困難な IC チップを読み取ることができ、事業者は業界最低水準の端末費用と、決済ごとに発生する 3.25%の手数料だけでクレジットカード決済を受け付けることができます(※1)。今夏までに予約受付を開始します。

新しい「Square リーダー」は、スマートフォンやタブレット端末のイヤホンジャックに差して使うシンプルな IC クレジットカード対応リーダーです。Square の IC カード対応ソリューションは、一般的な IC クレジットカード対応端末と異なりカードホルダーによる暗証番号の入力が不要で、クレジットカードのオーソリゼーション後カードホルダーにサインをもらいます。この方式は、国際ブランドのルールに準拠するものです。

クレジットカードは、磁気テープに比べて偽造が困難な IC チップ搭載のクレジットカードへの切り替えが世界的に進んでいます。日本では、経済産業省が 2014 年 7 月にその安全性の高さからクレジットカード加盟店の IC カード完全対応を目指すと発表しています(※2)。一方、IC クレジットカード決済端末は一般的に高額で、事業者にとって導入の障壁となっています。Square は、安心安全で手頃な IC クレジットカードリーダーを提供することで、日本における IC カード対応端末の普及を促進します(※3)。

また、日本での提供に先立ち、本日、IC クレジットカードの安全性について加盟店を始めとする多くの人々に理解を深めてもらうため、IC クレジットカードと新しい Square リーダーに関するウェブサイトを公開しました。
squareup.com/jp/emv

近年、キャッシュレス化の進行や外国人旅行者の急増により、クレジットカード決済は商売を営む事業者にとって一段と重要な存在になっています。Square は創業以来、「Make Commerce Easy(商業活動をかんたんに)」をミッションに掲げ、登録がかんたんで 1 回のスワイプに付き 3.25%の手数料だけで利用できるクレジットカード決済サービスや、無料の洗練された売上分析ツールを提供し、事業者の成長を支援してきました。IC クレジットカード普及後も、どのような規模の事業者でも簡単かつ安心安全、手頃に利用できるサービスを提供していきます。

※1 カード情報を直接手入力して決済する場合は、手数料が 3.75%になります。

※2 経済産業省「クレジットカード決済の健全な発展に向けた研究会 中間報告書」平成 26 年 7 月発表、
<http://www.meti.go.jp/press/2014/07/20140711002/201407110022.pdf>、p.8

※3 日本での販売価格は未定です。米国では、29 米ドル(税抜き)で販売しています。

Square について

Square は、商売の立ち上げから事業の成長まで事業者をサポートするツールを開発しています。Square レジは、レジ機能やクレジットカード決済にくわえ、売上の記録や在庫管理、売上分析まで、事業者にとって必要なツールを一括揃えた POS レジです。Square, Inc. は、2009 年に設立、本社をサンフランシスコに構え、米国とカナダ、日本ではカード決済サービスを提供しています。Square 株式会社は、Square, Inc. の日本法人です。Square, Inc および Square 株式会社の詳細は、squareup.com/jp をご覧ください。

報道関係者問い合わせ先

Square 株式会社 広報 press-jp@squareup.com / @SquareJapan